

「地域価値共創プラットフォーム」の立ち上げについて

～不動産を活用して地域価値共創に取り組む事業者等のネットワーク作りの場の創出～

- ・令和4年度に創設された「地域価値を共創する不動産業アワード(国土交通省不動産・建設経済局長賞)」では、地方公共団体や住民、他業種の方等と共に地域づくりやコミュニティづくりに取り組み、空き家の利活用等により新たな地域価値を共創する取組(創業支援、居住支援、居場所づくり、福祉サービス等)を表彰。
- ・実績とノウハウ等を有する先進的な事業者等(アワード受賞者等)と、これから取り組もうとする事業者・地方公共団体等との「地域価値共創」に関する知見の共有・ネットワーク作りの場として「地域価値共創プラットフォーム」を立ち上げ、新たな取組の誘発を図る。

◆ 「地域価値共創プラットフォーム」とは

- 国土交通省が事務局となって提供する、空き家等の不動産を活用した地域価値共創に取り組む不動産事業者等の知見やノウハウの共有・ネットワーク作りの場(対面&オンライン)

◆ 加入対象者

- 不動産業アワード受賞者、応募者
- 地域価値共創の取組に関心のある不動産業者等
- 不動産オーナー ● 地方公共団体
- その他、地域価値共創の取組に関心のある方はどなたでも!

◆ 加入方法

R6.9.2(月)より、下記の「地域価値を共創する不動産業アワード」ホームページ内からお申し込みいただけます。(※加入申込ページは開設作業中)
https://www.mlit.go.jp/tochi_fudousan_kensetsugyo/kyousou_awards/symposium/index.html

◆ 今後の活動方針

【R6年度】

9月上旬 プラットフォームの会員登録開始

9月～ プラットフォームの会員向けメールマガジン(※)の配信開始(月1回程度)
 国土交通省HP上での情報発信

年度内 今後のプラットフォームの運営方針等について、アワード受賞者等とともに検討
 → R7年度以降の具体的な活動内容を決定

【R7年度以降】

- ・プラットフォーム参加者同士の交流の機会を創出し、ネットワークの構築を支援(勉強会やトークイベントの開催等)
- ・地域価値共創の先進的プレーヤーを講師とした出前講座の実施
- ・地域価値共創の取組の好事例(個人、団体、地方公共団体)を国交省HPで紹介 など

＜※会員向けメールマガジンの内容＞

- ・不動産業アワード受賞者の具体的な取組事例(失敗談や資金調達方法なども含めた具体的なエピソード)
- ・行政(国、地方公共団体)からの情報提供(空き家利活用のための補助メニューや制度の紹介)
- ・空き家の利活用に向けた不動産業者の取組の紹介 等

